

ワークショップ参加募集

川原の楽器作り ワークショップ

8/8(水)
13:30~20:00

自然の香りがいっぱいの「川原のオリジナル楽器」作りに挑戦して「灯りのミニコンサート」で演奏しよう！さらに「おおやま水辺のファンタジア」にも出演して、夏休みのすてきな思い出をつくりませんか。

会場 大山地域小見地区コミュニティセンター
〒930-1456 富山市小見255-13

内容 ●楽器作りワークショップ(13:30~16:00)
講師 丸山 祐一郎(民俗楽器奏者)

コース1「水カンリンバ」

アフリカの楽器「カンリンバ」に似た独特の音色がする、空き缶と水で出来た楽器です。

コース2「スピリッツキャッチャー」

アメリカインディアンの楽器で、流木に張った弦が風の音を生み出します。

対象 市内の小学4年生~中学3年生までの児童・生徒で当日のミニコンサート終了までと8/18「おおやま水辺のファンタジア」に参加できる方。

定員 各コース 20人(応募多数の場合は抽選で決定します。)
※会場までの送迎については、保護者の方でお願いします。

参加費 無料

服装・持ち物

動きやすい服装、夕食用のお弁当、飲み物。
その他必要な物はハガキでご連絡します。

応募方法 必要事項(住所 氏名 年齢 電話番号 学校名 学年 希望コース1か2)を記入し、往復ハガキで。*7/31(火)当日消印有効

お問合せ・お申込

〒930-8510 富山市市民生活相談課内
「川原の楽器ワークショップ・ミニコンサート」係
電話 076-443-2046 8:30~17:30(土・日・祝日除く)



灯りのミニコンサート

8/8(水)
19:00~20:00

丸山祐一郎さんによるギター演奏。
川原の楽器作りワークショップ参加者と一緒に演奏します。

会場 大山地域小見地区コミュニティセンター
〒930-1456 富山市小見255-13

入場料 入場無料。ワークショップに参加されていない方でも自由にお聞きいただけます。

お問合せ 〒930-8510 富山市市民生活相談課内
「川原の楽器ワークショップ・ミニコンサート」係
電話 076-443-2046 8:30~17:30(土・日・祝日除く)
当日17:30以降は会場 電話076-482-1202



ボランティアスタッフ募集

幻想的な野外上演プロジェクト「おおやま水辺のファンタジア」。
このイベントと一緒に創り上げるボランティアスタッフを募集します。

内容 イベント当日8/18(土)と雨天予備日8/19(日)
10:00~21:30の全てに参加できる方。
1 ライトキーパー
(キャンドルボックスの設置・点灯補助、灯りを守る役割)
2 舞台上演・進行の補助
3 会場整理、駐車場誘導 等

募集人数 30人程度。詳細事項は決定後ご連絡します。

活動場所 常願寺川本宮砂防えん堤周辺、大山地域小見地区コミュニティセンターなど

募集要件 18歳以上で、事前研修(8月上旬開催予定)とイベント当日8/18(土)
10:00~21:30(雨天予備日8/19)のすべてに参加できる方。

応募方法 電話もしくは、必要事項(郵便番号・住所 氏名 年齢 電話番号)を記入し、ハガキがFAXにて申込みください。

お問合せ・お申込

〒930-8510 富山市市民生活相談課内「おおやま水辺のファンタジア実行委員会」
電話 076-443-2046 8:30~17:30(土・日・祝日除く)
FAX 076-443-2176



●アクセス方法

お車での来場

芳見橋より先は誘導。駐車場案内に従ってお進みください。近隣駐車場が満車の場合、極楽坂スキー場駐車場からシャトルバスでの移動となりますので、時間に余裕をもってご来場ください。会場までの所要時間のめやす:富山市役所から約25km(約1時間)
富山市大山総合行政センターから約10km(約20分)

公共交通機関のご利用(富山地方鉄道立山線)

ご来場	電鉄富山駅	有峰口駅	お帰り
	15:00	16:01	寺田(富山)方面行き最終列車
	16:08	16:55	有峰口駅 電鉄富山駅
	17:02	17:49	21:31 → 22:16

有峰口駅より会場まで徒歩10分

●お問合せ

8/17(金)まで おおやま水辺のファンタジア実行委員会(富山市市民生活相談課内)
電話 076-443-2046 8:30~17:30(土・日・祝日除く)
開催当日 電話 076-482-1234(大山地域小見地区コミュニティセンター内)
開催の有無については、開催当日午後3時以降に、076-443-2121にお問合せください。

主催:おおやま水辺のファンタジア実行委員会/富山市/立山町
後援:国土交通省北陸地方整備局立山砂防事務所/富山県/北日本新聞社/富山放送局/北日本放送/富山テレビ放送/チューリップテレビ/ケーブルテレビ富山
協賛:(株)インテック/(株)石崎産業株式会社
飲食提供協力:大山特産品協議会(味彩おおやま、立山おやき会)/大山商工会女性部/粟巣野そば普及グループ/紫陽会/立山町愛玩種鶏会/なかよし会



おおやま 水辺のファンタジア

2007.8/18(土)

17:30 パフォーマンス・スタート

会場:常願寺川本宮砂防えん堤左岸周辺

雨天の場合、翌日順延

水と森の夕暮れに
一夜限りのファンタジアが始まる

立山の連なる峰々の彼方から、おおやまの地に

流れ落ちてくる常願寺川

夕暮れの空が夜の色に変わる頃

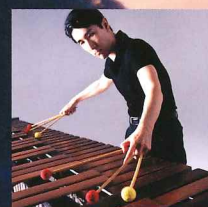
巨大な光のカスケードが浮かび上がる

水辺にはキャンドルの灯り

川原舞台には音楽やダンス

にぎやかで楽しくて、ドキドキする

一夜のファンタジアがいま始まる



日本一の暴れ川に築かれた、 日本最大の砂防えん堤

立山カルデラからの洪水氾濫によって、かつて常願寺川は「水を流さずして山を流す」川と言われた。そのすさまじい自然の猛威に立ち向かって、先人たちは智慧と情熱を傾けて暴れる川と戦い、同時にこの川に育まれながら生きてきた。砂防事業開始から100年、日本最大貯砂量の本宮砂防えん堤完成から70年。これまでもこれからも、この川に支えられながら生きていく。いま、先人の想いを胸に 私たちはふたたび、命の水のみちであるこの川を慈しみたいと願う。



イラスト:やまと ©ヤマトオフィス



イラスト：やまと ©ヤマトオフィス

おおやま 水辺のファンタジア

タイムテーブル

15:00

17:30

18:00

18:30

19:00

19:30

20:00

20:30

17:00 スローフード・ダイニング

キャンドル受付
引渡し

E

フロローク

B ~ D

夕暮れにキャンドルライトが灯りはじめます。
空の光とキャンドルの灯りが入れ替わる幻想の時間。



カーニバル

B ~ D

水辺のそぞろ歩きやフードを楽しむ、ゆるやかな時間。
芝生広場からはカーニバルの音楽が聞こえて。
フラ、ベリーダンス、アンデス音楽…にぎやかなパフォーマンスが次々登場です。



スピリチュアル

D → C

夜がだんだん深くなって、
水音の響く谷には、
初めてなのに懐かしい
不思議な楽器の音たち。

ドラマ C

耳をすますと、遠い森の奥から水辺の物語が聞こえてくる。
川原舞台の巨大な灯りのオブジェが、夜の闇の中に光り始める。
歌、ダンス、そして華やかに夜空に浮かび上がるのは…。



エピローグ

キャンドルを参加者にお返し、
終了予定、20:50頃。

G 光の吊橋

谷間の空間の下流に位置する吊橋も美しくライトアップ。吊橋から眺める上流「光のカスケード」の迫力は圧巻です(来場者の吊橋通行はカーニバル終了までです)。

A 芝生広場

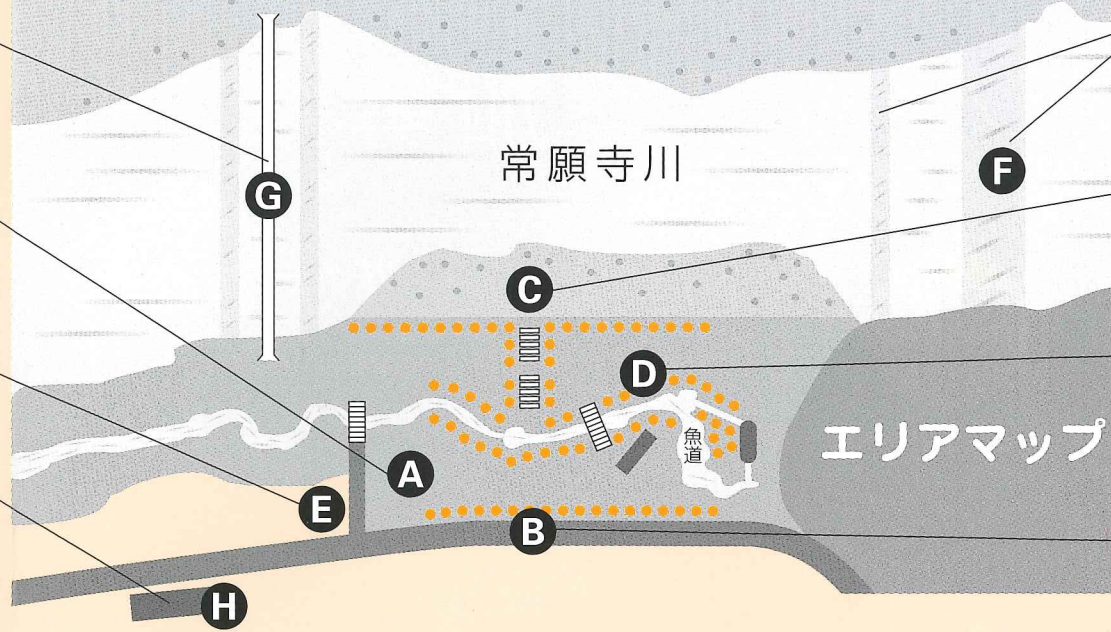
青く広がる芝生のエリアで、にぎやかなカーニバル。地元大山地区のフードやドリンクを楽しむ「おおやまスローフード・ダイニング」もこちらです。

E キャンドルステーション

イベントの総合案内、キャンドル作品のお渡し場所はこちらです。

H 小見地区コミュニティセンター

えん堤から徒歩3分。洗練された美しい外観をもつこの建物は、陽の光と木の香りに満ちた屋内と白い小石の庭のある、とってもアートな雰囲気。8月8日(水)のワークショップや前夜祭の会場はこちらです。



F 光のカスケード(本宮砂防えん堤)

川幅107m落差22m、音をたてて流れ落ちるその巨大な流水のカーテンを鮮やかにライトアップ。ダイナミックな景観と水音を、照明や映像を駆使してお楽しみいただけます。

C 川原舞台

水と石のワイルドな常願寺川の川原が、今夜ばかりは光と音の幻想なパフォーマンスの舞台に。スピリチュアルからドラマの時間のメインステージです。

D キャンドルフィールド

600個をこえるキャンドルは、富山ガラス工房「ガラスのキャンドルボックスをつくらう」の体験ワークショップ作品。夕暮れに揺れる灯りのひとつひとつが「おおやま水辺のファンタジア」の素敵な参加者です。

B かつろぎテラス

夕暮れの下、風も心地よいオープンテラス。

CAST



さがゆき (ヴォーカル・ストーリー)

言葉を伴う「うた」を歌う歌手であると同時に、言葉の伴わない「声」を楽器としたフリーキーで幻想的な「完全即興」を歌う稀有な存在。国内外での様々な演奏活動やアルバムリリースを行うとともに、その鋭い触角で様々な現代のアートにも自在に出入り、その鋭い触角で自己の能力を増幅しつづけている。



丸山祐一郎 (ピリソバウホカ)

旅の音楽家として、1年の大半を旅路に費やし、日本のみならず世界各地で独自の奏法で民族楽器のソロ演奏会を続ける。カエルの鳴き声、風のうなり、大地を打つ雨音など様々な音色の楽器を集めたステージを展開する。演奏活動の中心となる楽器、世界最古の弦楽器ピリソバウで、スピリチュアルな音を奏でる。



名倉誠人 (マリンバ)

マリンバの新しい地平を切り拓き、文化庁芸術祭新人賞を受賞、YCA国際オーデション(ニューヨーク)に優勝。また米国BMI財団よりマリンバ委嘱プロジェクトを任される。「我々の時代の音楽」を常に求める姿勢は、各国の作曲家達の共感を呼び、多くの新作が彼に捧げられている。ニューヨーク在住。



高岡大祐 (チューバ)

デビュー以来多数のバンド活動・レコーディングに参加。チューバをメロディー楽器として、強力なリズム楽器として駆使し、さらに特殊奏法による即興演奏も楽しませる。



田村博 (ピアノ)

ジャズピアニスト。数多くの歌手の伴奏を務める一方、村田浩&ザ・バップ・バンドに参加しバド・パウエル風のピアノスタイルを追求。ピ・バップを基調としながらも、より自由なアドリブスタイルを模索する。恐竜グッズ収集家としても有名で、恐竜倶楽部初期からの熱心なメンバー。



トンデ空静R (舞踏)

2000年頃より松原東洋を中心に数名で繁華街、学園祭などで走り踊る。音楽家や美術家、大豆鼓(だいすこ)ファーム、渋谷知らずオーケストラのメンバーを交えて東洋組結成、06年トンデ空静とする。今回の特別編成「トンデ空静R」メンバーは、横山良平(振付も) / 古谷充康 / スワン皇子 / 小倉良博 / 陽茂弥 / 虚無。



高谷美也子 (ベリーダンス)

小松芳アラビア舞踊団所属、ベリー★ベリー代表。数々のダンスイベントを踊り歩き、舞踏で大野一雄、元藤火華子ほかに師事。東京と富山を中心に活動中。



WAYNO (アンデス音楽)

南米出身。アンデス民謡や現代曲・自作曲など幅広くカバーするフォルクローレ・バンド。来日時は富山が全国活動の拠点。素朴で懐かしい音色は多くの人をひきつける。



武岡とも (ダンス)

フェアリー・バレエ・シアター代表。東京でバレエやコンテンポラリー等、多数の舞台に出演。今回の公演では、ダンス振付を担当している。



高橋佑里 (ダンス)

フェアリー・バレエ・シアター講師。10歳からクラシックバレエを学び、99年富山県芸術文化協会奨励賞受賞。



藤井雅子 (ダンス)

江崎ダンスカンパニー所属、日本ジャズダンス芸術協会会員。分野を越えたコラボレーションへも積極的に参加している。

Voices of Lights (合唱)

今回の公演のために特別編成された女声アンサンブルVoices of Lights。メンバーは、野上聡子 / 佐生 理恵 / 竹田愛子 / 堀井誠子 / 森山久恵 / 武部 薫。

内山太一 (バリトン)

ドイツ歌曲のリサイタルを開催、オペラ出演も多数。音楽研究グループ大地の会主宰する他、合唱団おおやまなどの指導を行う。今回は「ドラマ」合唱曲の選曲・監修を担当。

合唱団おおやま (合唱)

1995年8月、旧大山町で結成し、活動を続けている。8月26日(日・14:00~)には、オーケストラ・アンサンブル金沢を招いて第12回演奏会を富山市大山文化会館で予定している。曲目/ジョン・ラター「マニフィカト」、ドイツ民謡より「流浪の民」、外山雄三「管弦楽のためのデヴィルティメント」ほか。

Na lei Pualani hura Studio Pualani Girls (フラ)

ヤマダベン (パーカッション)
HIDE190.C.T.M (ディジュリッドゥ)
nobu (サクセス)

市民参加

水辺のキャンドルボックス
水カリンバ / スピリッツキャッチャー
ライトキーパー
あんどんパフォーマー
川原舞台の灯り



STAFF

演出原案・空間構成原案：やまと / 演出・空間構成：名田谷隆平(プロローグ)、ヤマダベン(カーニバル・スピリチュアル)、宮本博行(ドラマ、語りテキスト) / 技術監督：毎熊文崇 / 照明プラン：渡部良一、中島雅裕 / 音響プラン：菅根朗 / 映像プラン：小笠原義博 / 効果プラン：大塚賢次 / オブジェデザイン：柳原幸子 / 合唱伴奏：西海恵美子 / 舞台監督：久保正敏 / 照明操作：SET UP / 音響操作：サウンドクリエイティブ / 映像・カメラ操作：SKY PRO / 効果：MATSUDA / 舞台・客席設営：アート・ボックス / 広報デザイン：橋本利久デザイン事務所、ヤマトオフィス / 制作：宮本博行 / 制作スタッフ：米澤徹、野上聡子、長田真理子、結城まゆみ、竹内陽美、nobu、広田郁世 / ワークショップ協力：富山ガラス工房、和田修次郎、豊岡信安

※このほか、地元大山地域をはじめ、多くの市民ボランティアのご協力をいただいております。

ご来場の際には

- 会場では虫の防除対策を講じておりますが、夏の野外イベントにつき、ご来場者の際は防虫・虫除け対策を十分してください。靴下の着用など、できるだけ肌の露出は避けることをお勧めいたします。
- 会場内には一定数のベンチシートなどがある以外、自由にご鑑賞いただくスタイルになっております。ご来場者各自で、シートなどの敷物の準備をお願いします。